

ゆりだより



手裏剣製作中



せーの！



<万国旗作り～運動会に向けて> 園舎内に飾られた万国旗や図鑑を見たり国ごとに旗があることを知ったり図柄に興味をもったりして世界には色々な国旗があることに気付きました。図鑑などを参考にしながらどの国旗を描くかを自分で決めました。クレヨンの色や図柄の配置をよく見て、夢中で描いていました。完成した国旗を友達と見せ合い、「同じ色でも縦と横の模様があるね」「今と昔で国旗が変わったんだね！」などと世界の国旗から様々な発見や気づきがありました。



<儂倅> 忍者について話題にしてみると、「手裏剣、巻物、忍法隠れ身の術」など様々な答えが返ってきました。道具は友達と役割を分担して作りました。練習を始めると、楽しさのあまり一人だけで先に進んでしまう子や手裏剣を投げる時に息が合わずなかなか話げられない子がいました。友達と力を合わせて早くゴールを目指すためにはどうしたら良いかを子どもたちと話し合い、繰り返し行いました。そうすると、手裏剣を投げる時に「せーの」と掛け声をしたり、洋服やお面が上手くかぶれない子を手伝ってあげたりするなど、協力して取り組む姿が見られるようになりました。儂倅を通して、友達と協力したり競い合ったりする楽しさを感じているようでした。
<バルーン> 去年の経験もあり、練習を始めるとすぐに技を思い出すことができました。子どもたちに「バルーンは気持ちを合わせて動くことが大事」と伝えると上手くできなかった技も少しずつ上達していきました。綺麗な形の風船やお家ができること喜んでいました。バルーンの演技を通して、友達と協力して表現をする楽しさや一体感を感じることができました。



8月生まれ



9月生まれ

<組体操> ずっと憧れていた組体操の練習が始まると、「早くやりたい！」と楽しみにしている子が多くいました。しかし、実際に取り組んでみると思い通りにならなかったり失敗をしたりして諦めそうになることもありました。また、気持ちの切り替えができず、友達と話をしたり落ち着かなかったりする子も多くいました。真剣にやらないと怪我をすること、みんなの「どうだ！！」という一生懸命な姿を見せて欲しいということを伝えました。話し合いや細かな練習を重ねると子どもたちのやる気が表情や行動に現れ、集中して行えるようになりました。技の全てのポジションを経験することでそれぞれの大変さに気づき、相手を思いながら取り組めるようにもなりました。運動会当日は、一人一人が自分の力を最大限発揮し、仲間と力を合わせて思いが一つになった最高の組体操に、胸が熱くなりました。

<8月誕生会> 「ステレオゲーム」を行いました。1つの単語を1文字ずつ誕生児が同時に発声し、聞こえてきた文字を組み合わせて何の言葉が当てるとい遊びです。友達が発声した言葉を耳を澄ませて聞いていました。少しずつ文字が増えて難しくなりましたが正解すると友達と一緒に飛び跳ねて喜んでいました。
<9月誕生会> 「言うこと一緒、やること逆」ゲームを行いました。「右、左、前、後」の4つの言葉を使い、言った言葉とは逆の動きをします。誕生児に言葉を言ってもらい、みんなが声を出しながら動きました。「右」と言いながら左に動かなければならぬのですが、頭では分かっているもついつい右に動いてしまう子もいました。やってみるとなかなか難しい遊びでしたが、だんだん慣れてくると言葉を言いながら逆の方向に動ける子が増え、楽しんでいました。